

科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会

基礎生物学分野の大型研究計画評価小分科会（第1回）

議事要旨

日 時 平成 28 年 4 月 14 日（木）12：45～13：30
会 場 日本学術会議 5-C（1）会議室
出席者 岸本委員、近藤委員、嶋田委員、城石委員、中野委員、西村委員、
福田委員
陪 席 日本学術会議事務局（石井参事官、松宮参事官補佐、大橋参事官付、
鈴木参事官付）

配布資料

- | | |
|------|---|
| 資料 1 | 学術大型研究計画における審査・評価プロセスについて |
| 資料 2 | 評価小分科会における審議事項等 |
| 資料 3 | 第 23 期マスタープラン策定に係る利益相反に関する考え方 |
| 資料 4 | 今後のスケジュール |
| 資料 5 | 基礎生物学分野の応募提案一覧・評価用紙 |
| 参考 1 | 小分科会委員名簿 |
| 参考 2 | 第 23 期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン策定の方針 |
| 参考 3 | 公募要領 |
| 参考 4 | 学術研究領域コード表 |

議 題

- 1) 役員の選任について
互選により、委員長として中野委員が、副委員長として城石委員が、幹事として西村委員及び近藤委員がそれぞれ指名され、出席委員から承認された。
- 2) 評価小分科会における審議事項等
両小分科会了承の上、統合生物学分野の大型研究計画評価小分科会と合同学術の大型研究計画検討分科会委員である長野委員（統合生物学分野の大

型研究計画評価小分科会委員)、嶋田委員(基礎生物学分野の大型研究計画評価小分科会委員)より、資料について説明があった。

3) 利益相反についての考え方の確認

両小分科会了承の上、統合生物学分野の大型研究計画評価小分科会と合同学術の大型研究計画検討分科会委員である長野委員(統合生物学分野の大型研究計画評価小分科会委員)、嶋田委員(基礎生物学分野の大型研究計画評価小分科会委員)より、審査における利益相反についての考え方の説明があった。

4) とりまとめの審議の方法の決定

本小分科会では、各委員による評価の後に行う、各委員の評価が利益相反の点から問題がないことの確認、区分Ⅰ(学術研究領域で融合領域(コード32-1、33-1、34-1)を選択した提案を除く)の順位づけ及び応募提案(区分Ⅱ)のコメント案のとりまとめの審議の方法を、メール審議とすることとした。

5) 今後のスケジュール

資料に沿って確認が行われた。